

AUTOSAR Adaptive Platform のリリース 18-03 は、新しいソフトウェア構成管理、持続性、シグナルベースの通信、および更新されたセキュリティ機能の特徴としています。

The AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) 開発パートナーシップは、常にその基準を改善しています。Adaptive Platform の最新リリース、Release 18-03 は、いくつかの新機能をオープンシステムアーキテクチャ標準に統合しています。この新しいバージョンにはソフトウェア構成管理、セキュリティ、持続性機能、およびシグナルベースの通信構成オプションが含まれています。AUTOSAR は、6 か月のリリーススケジュールに基づき、2018年4月10日にリリース 18-03 をウェブサイトにて発表しました。

「AUTOSAR Adaptive Platform の新リリース 18-03 の仕様は、重要な機能を追加しています。新しい基準は、AUTOSAR Classic が始めた従来のものを継続しつつ、安全とセキュリティをサポートしています」と、AUTOSAR の広報担当者である Thomas Scharnhorst は述べています。「パートナーへの仕様と模範的実践の提供において、このリリースは 2018 年秋に予定されている完全仕様に向けた重要な段階ステップとなっています」

AUTOSAR Adaptive Platform リリース 18-03 の主な成果の一つは、更新及び構成管理機能である Update and Configuration Management (UCM) であり、車両を無線でアップデートできるようにし、それにより更新のためにケーブルを接続する必要がなくなりました。この機能には、パッケージ管理と付随するインストールルーチンが含まれます。

リリース 18-03 にはセキュリティの拡張も含まれています。新しいセキュリティ機能は、「信頼できるプラットフォームのサポート」のコンセプトに従い、セキュリティ関連の「攻撃」と単一のアプリケーションの相互の保護（いわゆる「無干渉」で、これは後でインストールされるアドオンソフトウェアパッケージセキュリティの内容にも関連しています）を提供します。これらの特徴は、予備対策を提供することで、車両を未完成あるいは誤ったインストールプロセスにより生じるソフトウェアの問題から守ります。

さらに、AUTOSAR Adaptive Platform の新リリース 18-03 には、データ持続性の概念が含まれています。PSE51 インタフェースはファイルシステムを見越していないが Adaptive Platform はその為のソリューションを提供しています。安全なデータストレージと永続的なデータ暗号化が含まれています。

また、リリース 18-03 では、プラットフォームがサービス指向の通信だけでなくシグナルベースの通信も実行できます。したがって、従来の ECU との付加的な通信経路が開かれています。

このリリースは拡張機能と革新機能をすべて備えており、AUTOSAR は、標準の適用性を大幅に向上しています。

Adaptive Platform について

2017 年 3 月 31 日に、AUTOSAR は電子制御ユニット (ECU) の標準化された統合プラットフォームとして Adaptive Platform の最初のリリースを発表しました。AUTOSAR Adaptive Platform は POSIX オペレーティングシステムに基づいており、新しい自動車メガトレンドの ECU 標準です。マイクロコントローラベースの ECU の安全性とセキュリティを、マイクロプロセッサベースのマルチメディア ECU が提供する高性能と組み合わせています。これにより、OEM とそのサプライヤが、独自のアプローチや個別のアプローチによるソフトウェアプラットフォームのクリティカルで複雑な機能を繰り返し開発するコストのかかる代替案を回避することができます。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture)について

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤー、そしてエレクトロニクス、半導体、ソフトウェア業界からのその他の企業による世界的規模の開発パートナーシップです。2003 年以來、自動車業界の為のオープンで、標準化されたソフトウェアアーキテクチャの開発と導入に従事しています。ソフトウェアとハードウェアの取り換えおよびアップグレードオプションを簡素化することで、AUTOSAR のアプローチは、自動車の電気および電子システムのますます深まる複雑さを確実にコントロールする為の基盤となっています。さらには、AUTOSAR は品質に妥協することなく、費用効果を向上させます。AUTOSAR の「コアパートナー」には、BMW グループ、ボッシュ、コンチネンタル、ダイムラー AG、フォード、ジェネラルモーターズ、PSA グループ、トヨタ、そしてフォルクスワーゲンが名を連ねています。これらの企業に加え、170 以上のパートナーが、パートナーシップの成功において重要な役割を担っています。AUTOSAR 開発パートナーシップに参加する企業は、仕様書を無料で使用することができます。

さらに詳しい情報 :

ウェブ: www.autosar.org

E メール: press@autosar.org